

森の家 完成見学会 のご案内

新たな森の家が
誕生します。
お客様のこだわりを
ぜひご体感ください。



日程 2017年3月18日(土)、19日(日)

時間 10:00~17:00

*19日(日)は、熊谷さくらマラソン大会のため11:00~17:00

場所 埼玉県熊谷市拾六間272

土地選びから、家事動線・収納、太陽の当たり方まで、家造りの参考となる新しい「森の家」が誕生します。

※大切なお客様のお引渡しの住まいをお借りして開催いたします。

見どころポイント!

- ・森の家のコンセプトを取り入れながら、太陽光発電、太陽熱温水器、HEMSを採用し快適さと省エネを兼ね備えたスマートなパッシブハウス
- ・階段を上らずに生活ができる1階寝室、車椅子にも対応した玄関アプローチ、段差を無くしたバリアフリー住宅
- ・壁全体に本棚を配置した図書室
- ・リビング全体が吹き抜けている開放感ある高い天井
- ・来客時に応対できる和室
- ・2階フリースペースから見下す眺め

などなど、他にもこだわりがたくさん詰まった新しい森の家をぜひ見に来てください!

お問い合わせ先

☎ 048-527-8181

「完成したお宅を見てみたい!」とご連絡ください。

☺ 森の家HP内「お問い合わせ」から



森の家・オーナー様の NATURAL LIFE

開放感があつて
心地よく暮らせる森の家
S様邸



今月は昨年末に外壁塗装工事でお世話になった寄居町S様邸をご紹介します。

「森の家を選ばれたきっかけや決め手となったものは?」

もともと木が好きで、木をふんだんに使っている住宅を建てたかった。新聞のチラシがきっかけで森の家展示場に行きました。他の会社の展示場も行きましたが、設計とプランを決めていくうちにプランが気に入った(吹抜けの開放感やステップフロア)ので森の家に決めました。

「お気に入りの場所は?」

リビングとリビングにある大きな掃き出し窓、掃き出し窓の先にあるウッドデッキです。中2Fにリビングがあり、掃き出し窓の先にはウッドデッキとつながっているため部屋が広く感じたり、リビングに吹抜けがあることで開放感を感じてゆったりと過ごしています。

「これから建てるオーナー様へのアドバイス」

自然素材はふんだんに使ったほうが良いです。子供の成長と共に経年変化していくので、家と一緒に成長していると感じます。また、20年後を考えた間取りにするというのも大切だと思います。

外壁塗装工事でお世話になり、ありがとうございました。

ご家族で仲良く、夏はキャンプに1週間行ったり、冬はスキーに行ったりとご家族全員でよく出かけていたそうです。夫婦円満の秘訣は、思ったことは言うこととお互いに自由な時間を作ることだと笑顔で話されていました。

私もS様のように温かく笑顔が絶えない家庭を築けるように頑張ります!

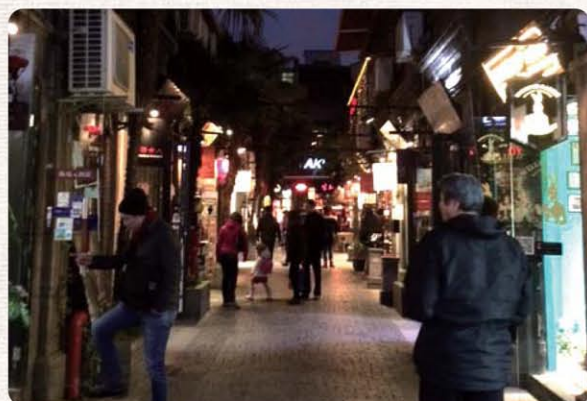
(江黒)



海外見聞録 No.129



中国



「こんにちは、建材部の石田です。上海の観光スポットをご紹介します。」 in 中国

中国・上海の観光スポットと言えば、定番は「外灘(バンド)」の林立する浦東の高層ビル群と、戦前からの歴史建築群を見学する場所として、観光に訪れた際には外せないスポットのようです。観光地としての見どころ(散策・クルーズ・食事・ホテルなど)が全て詰まっています。昼だけでなく、夜に訪れると写真のような魅力的なデートスポットとしても人気です。

また、個人的には「田子坊(たごぼう)」がお勧めです。この田子坊は、上海人の生活の一部が垣間見えるスポットとして、また撮影スポットとしても人気があります。カメラを手に、古い町並を散策すると昔の昭和初期にタイムスリップしたような感覚が味わえるかも知れません。

食・文化とも盛りだくさんの上海。しかし、注意しなければいけないのは、タクシーがつかまりにくい事。'タクシー難民'と表現されるほど、流しのタクシーは捕まえるのが大変です。観光地に出掛けた際は特に注意して行動してください。

(石田)

森の家 おすすめ ポイント

森の家を作る際の
おすすめポイントを
ご紹介します。



おすすめポイント20【木視率】

『木視率(モクシリツ)』なかなか馴染みのない言葉でしょうか? 木視率とは、部屋のどこかに立ち、あたりを見た時に木肌が見える割合が何パーセントあるかを示すものです。

木肌が多く見えていると『安らぎ』を感じると言われています。一般住宅の場合20%前後ですが、40~60%になると格段に安らぎ感が湧きます。ただ、木視率が高ければ良いというものでもなく、100%だと40%に比べて安らぎ感が減るそうです。部屋の用途によって、割合を調整するとより心地よい空間になると思います。部屋のおおよその面積割合は、天井:20%、床:20%、壁:60%です。床を無垢のフローリングにする、天井を木で仕上げるほか、木視率を上げる方法としては梁を見せる、建具を木製にする、家具を木製にする、腰壁をはるなどがあります。

木には目で見る安らぎの他にも、肌触りのやさしさも特徴的です。家づくりにおいて、間取りや家の性能だけでなく、木視率が日々の暮らしを居心地の良いものにしてくれることも覚えておいて下さい。

(中山)

